

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災に関する防災訓練に力を入れて訓練してきたが、このたびの東北大震災が起こり、不備な点が多々見られた。	現在は、災害に対する意識は高まっているが、その気持ちを常に持って業務に当たる。火災、地震、水害といったあらゆる可能性を考えた防災対策を身に付けていく。	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き2ヶ月に1回の防災訓練を実施していく。 運営推進会議などを通して地域、家族との災害に対する共通の対策を立てていく。 	12ヶ月
2	40	食事作り全般において入居者の関わりが少ない。	入居者、職員と一緒に食事作りをする事で、本来有している個々の能力が保てるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> センター方式の出来ること出来ない事シートを記入しているが活かしきれていない。個々の能力を試していく。 個々の役割をもう一度見直し自信を持てる環境をつくっていく。 	6ヶ月
3	45	現在、入浴の曜日、時間帯が決まっている。本人の希望に添える形になっていない。入浴が楽しみの時間になっているか？	毎日入浴できるようにする。機能的な面だけではなく、楽しみとしての入浴ができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 日曜日は休みにして希望に合わせて入浴ができるようにする。 入浴剤を入れたり、音楽を流したり、また温泉や足湯に行ったり、「入浴」を楽しめるようにする。 	3ヶ月
4	36	入居者それぞれのプライバシーを確保した支援ができていますか？	声掛けや対応の仕方を事あるごとに見直していく。	<ul style="list-style-type: none"> 研修などを通して誇りを損ねない声掛けの仕方を学んでいく 日常の中でお互いに注意し、勉強会などを通して振り返りを行っていく。 	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。